

2023年7月25日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
三菱UFJ信託銀行株式会社
株式会社三菱UFJ銀行

グリーンJ-REITトラスト（実績配当型合同運用指定金銭信託）の取扱い開始について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 ^{ながしま いわお} 長島 巖、以下 三菱UFJ信託銀行）、株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 三菱UFJ銀行）は、国内上場不動産投資法人（以下 J-REIT）向け貸付債権（資金使途を省エネ・省CO2などの環境価値を持った不動産（以下 グリーンビルディング）の取得に限定）を運用対象としたグリーンJ-REITトラスト（実績配当型合同運用指定金銭信託、以下 本商品）の取扱いを開始いたします。

1. 本商品導入の背景

MUFGは、世界が直面している最も深刻な問題の一つである気候変動への対応を牽引するため、2021年5月に「MUFGカーボンニュートラル宣言^[1]」を発表し、持続可能な社会の実現に積極的に貢献しております。

本商品は、資金使途をグリーンビルディングの取得・開発資金などに限定したJ-REIT向けの長期貸付債権を、高格付の短期運用商品に仕立てていることを特徴としており、株式会社日本格付研究所（以下 JCR）の「JCRグリーンファイナンスフレームワーク評価^[2]」で最高評価であるGreen1の評価を取得しております。

我が国の不動産分野におけるCO2排出量は日本全体の三分の一を占めると言われており、CO2削減が不動産業界で求められている中、J-REITは省エネ・省CO2効果のあるグリーンビルディングを増やす取り組みを進めています。また、事業などの余剰資金を原資に主に短期で安全性の高い運用を行う法人のお客さま（事業法人や学校法人など）において、近年注目が集まるESGの観点から「グリーン」に関連する投資への関心は急速に高まっています。

ESGをテーマとした複数のJ-REIT向け貸付債権を運用対象とする法人向け短期運用商品は本邦初であり、本商品を通じて、お客さまのESG投資ニーズに応えていくとともに、グリーンビルディングの増加に貢献したいと考えております。

[1] MUFGカーボンニュートラル宣言については、以下のリンクをご参照ください。

https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2021/pdf/news-20210517-003_ja.pdf

[2] JCRグリーンファイナンスフレームワーク評価については、以下のリンクをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/download/8674f400e34c4b443059fd0aa344ee8f0e9863066ad1d6087e/23d0264.pdf>

2. 本商品の概要

項番	項目	内容
①	愛称	グリーン J-REIT トラスト(実績配当型合同運用指定金銭信託)
②	投資対象	J-REIT 向け貸付債権 (資金用途をグリーンビルディングの取得・開発資金等に限定)
③	投資期間	3 か月
④	格付	ファンド・ポートフォリオ格付：JCR/AA (fp) JCR グリーンファイナンスフレームワーク：Green1 (F)
⑤	お客さま	事業法人、学校法人、財団等のお客さま
⑥	販売会社	三菱 UFJ 銀行・三菱 UFJ 信託銀行

以 上